

未来2027



Sapporo
Odori

社会に近い、
開かれた高校です。



学ぶ意欲のある、
あなたを応援します。

〈学校教育目標〉

目標もくひょうに向かって挑戦ちょうせんし、主体的しゅたいてきに自己じこの生き方や
進路たんほろについて探究けんくうし、豊かな人間関係よたを築きずける生徒せいとを育てる

市立札幌大通高等学校

<https://www23.sapporo-c.ed.jp/odori/>

スクール・ミッション スクール・ポリシー

《スクール・ミッション》

- 生徒一人一人の個性・能力を伸ばし、自らが目標に向かって挑戦することができる学びの場
- 生徒一人一人の社会的・職業的な自立に向けて、自らが主体的に生き方や将来を探究することができる学びの場
- 生徒一人一人の社会性を育み、自らが積極的に考えを表現し、他者との豊かな人間関係を構築することができる学びの場

《スクール・ポリシー》

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

生徒の皆さんに目指してほしい資質・能力

- ①自己を高め、目標に向かって、自己実現を図ることができる
- ②意欲をもって主体的に学習し、興味・関心を深く探究できる
- ③主体的に自己の生き方や進路について探究し、様々な困難を乗り越え、社会の担い手として自立できる
- ④多様な価値観を受容し、他者を認める寛容な心を持ち、豊かな人間関係を築くことができる

教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

本校での学び

- ①生徒の様々な学習状況に対応するため、多様な学びの場を設定する
- ②生徒の能力に応じたきめ細やかな指導により、基礎・基本の定着を図る
- ③生徒の習得した知識や体験等を応用し、創造性や課題解決能力の育成を図る

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

求める人物像

- ①学ぶ意欲にあふれる人
- ②人とのコミュニケーションを大切にする人
- ③仲間と共に積極的に学校づくりに参加できる人

単位制で三部制の大通 — 多様な学びのスタイル —

大通高校は、「単位制」※¹のカリキュラムを採用しています。また、「定時制」課程であり、1日4時間授業の4年間の学校生活で、ゆるやかに、じっくりと学習し卒業することができます。一方、午前部・午後部・夜間部の「三部制」を生かして、自分の所属する部以外（＝他部）で授業を受けることにより3年間で卒業することもできます。

「単位制」は自分で授業を選択して時間割を作ります※²。1、2年次では「必修修科目」※³の学習が中心になり、3、4年次では自分の興味・関心、進路に応じた科目を選択できるようになります。

《選択イメージ》

	午前部の生徒	午後部の生徒	夜間部の生徒
午前部	8:35 1・2校時 必修修科目 総合的な探究の時間 など	自由選択	自由選択
	10:05 SHR 10:10 10:20		
	10:25 3・4校時 必修修科目 LHR 総合的な探究の時間 など	自由選択	自由選択
	11:55		
	食事・休憩		
午後部	13:30 5・6校時 自由選択	必修修科目 総合的な探究の時間 など	自由選択
	15:00 SHR 15:05 15:15	SHR	
	15:20 7・8校時 自由選択	必修修科目 LHR 総合的な探究の時間 など	自由選択
	16:50		
	食事・休憩		
夜間部	17:50 9・10校時 自由選択	自由選択	必修修科目 総合的な探究の時間 など
	19:20 SHR 19:25 19:35		SHR
	19:40 11・12校時 自由選択	自由選択	必修修科目 LHR 総合的な探究の時間 など
	21:10		

- ・90分授業を基本としています。
- ・LHRはロングホームルームの略です。中学校の学級活動に相当します。
- ・SHRはショートホームルームの略です。中学校の朝・帰りの学級活動に相当します。

※1《「単位制」とは？》

- 学年による学習の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高等学校です。
- 授業35時間で「1単位」です。
- 授業に出席し、一定の成績を修めると単位の修得が認められます。
- 留年はありませんが、本校の在籍期間は6年までです。（転編入は前籍校の在籍期間を含む）

※2《時間割作りはどうなっているの？》

- クラス担任や教科の先生と相談しながら学習する講座を決めます。
- 半年の期間で学習する科目が多いので、半年ごと（前期／後期）の時間割を作ります。
- 履修の順序がある科目や、希望者が定員を上回って履修者の調整をおこなう科目があります。
- 午前部・午後部・夜間部のうち、一部にしか設置されていない講座があります。

※3《「必修修科目」とは？》

- すべての生徒が卒業までに必ず履修することが決められている科目です。

a. 地域社会に開かれた学習

本校の重点目標の一つに、「社会人として自立していける生徒を育てる」という言葉があります。年齢や生い立ちなどがさまざまな人たちが学ぶ大通高校は、三部のすべての生徒が、自立という目標に向かって充実した学校生活をすごせる環境であることを目指します。札幌市をはじめとする「地域社会」で活動されている人材や団体にも協力していただきながら、学校教育環境づくりに取り組んでいます。



「学校に行きたい」という願いを応援するために…

スクールカウンセラー(複数)……こことからだの健康を保つことをサポートします。

ユースワーカー(複数)……Youth+職員が勉強や将来の悩みの相談にのっています。

スクールソーシャルワーカー……生活や家庭の悩みの相談にのっています。

「渡日帰国生徒」の母語支援者……母語を指導しながら、さまざまな相談にのっています。(「海外帰国生徒等枠」などを利用し入学した生徒を渡日帰国生徒とよんでいます。)



「社会に役立つ人になりたい」という願いを応援するために…

「中央区道路アダプト制度」への参加……清掃ボランティアで地域に貢献します。

地域に根ざした活動への参加……キャリア探究等を通じて、地域社会の担い手として課題をもって校外で活動します。



「もっといろいろな経験をしたい」という願いを応援するために…

「科目履修生」の受け入れ……大通高校の授業を受けることができます。(有料)

「学社融合講座」……札幌市生涯学習総合センター(「ちえりあ」)の市民向け講座を、大通高校で行います。生徒も市民の方と一緒に学ぶことができます。(教材費がかかる講座があります)

地域施設で行う授業……中央幼稚園、北海道大学植物園、札幌市資料館、地方裁判所、三岸好太郎美術館、道立近代美術館、二条市場、視聴覚障がい者情報センターなどの施設にご協力をいただき、授業をしました。

b. 色々な人が共生して学べる環境

人との関係づくりを学びたい、今度は休まず学校生活を送りたい、まず日本語を学び深めたい、…入学の動機も生徒のタイプも多種多様で、将来設計もみな違います。進路の幅は広い学校です。また三部制各部の活動時間帯による区別はあるものの、行事や部活動等では各部とも一緒に活動しています。

こんな人には、向いているかもしれません

働きながら学びたい

学校に登校していなかったが今度はしっかり通いたい

日本語がまだ得意でないが日本の高校で学びたい

年齢がかなり上だが高校で学びたい

自分の個性を発揮して取り組みたいことがある

色々な年齢の人や地域の人と学んだり交流したい

c. 自由と責任とが半分半分

本校ではチャイムを鳴らしません。生活のきまりも「よき社会人としての振る舞いと同一ように」が原則です。いろいろな人が共生するためにどう行動するべきか、自分と他者のことを考え、自ら選び取って生活する姿勢が要求されます。全般に詳細まで指示されない分、流されやすいタイプの人は学校生活の維持が困難になります。よき社会人を目指し、責任ある行動が求められます。

こんな人には、向いているかもしれません

時間を守った行動はできるほうだ

他人のことも思いやれる人でありたい

教えてくれるのを待つより自分で聞き回って調べる

自身でよしあしを決めることができる

校内での掲示など、ニュースには敏感なほうだ

スケジュール管理が得意な方だ

本校の設備・施設の特徴

- エレベーター(バリアフリー)や多目的トイレと換気システム(環境)が設置されています。
- 各講義室に冷暖房機が設置されています。
- 食堂は外部委託による運営で、昼休みの時間には様々なメニューが、夕休みの時間は夜間定食を準備しています。
- 生徒ラウンジは5カ所あり、生徒の憩いの場となります。
- 1階の作法室や視聴覚教室(DORISペース)などは、市民開放ゾーンとなっており、一般市民も利用ができます。



様々なことが学べる授業体系

大通高校では多彩な講座が開講されています。1, 2 年次では必修科目の学習が中心ですが、卒業後の進路が、たとえば大学進学か就職かで履修する科目は違ってきます。履修する科目は興味・関心や進路に応じて自分で決めることになりますから、履修科目を適切に選択するためには、進路探究学習科目や授業外のさまざまな活動をとおして、早い時期から将来について考え、行動することが大切です。

《開講講座一覧》

必修	総合的な探究の時間（DORI-time、キャリアプランニング）	
	必修科目	現代の国語 言語文化 歴史総合 地理総合 公共 数学Ⅰ 体育 保健 英語コミュニケーションⅠ 家庭基礎 情報Ⅰ
選択	選択必修科目	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎／科学と人間生活 ・・・・・・・・「科学と人間生活」を含む2科目または基礎科目の3科目（理科） 音楽Ⅰ／美術Ⅰ／工芸Ⅰ／書道Ⅰ ・・・・・・・・1科目（芸術）
	選択	<div> 国際・人文系 論理国語 文学国語 古典探究 生活国語 地理探究 日本史探究 世界史探究 倫理 政治・経済 さっぽろ探究 博物館学習 くらしと法律 英語コミュニケーションⅡ／Ⅲ 論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ 実践英語 生活ⅠⅡ英語 異文化研究 日本語 中国語入門／発展 ハングル入門／発展 ロシア語入門／発展 </div> <div> 商業・ビジネス系 情報Ⅱ 簿記 情報処理 ビジネス基礎 総合実践 P C 演習 よくわかる商業と情報 ビジネススキルズ P C 基礎 ジョブトレーニング 簿記演習 </div> <div> 情報・マルチメディア系 表現メディア </div> <div> 環境・自然系 数学Ⅱ／Ⅲ 数学A／B／C 数学Ⅰ／A演習 数楽工房 物理 化学 生物 地学 サイエンス実験入門 フィールド科学 動物の生態 くらしの緑化 </div> <div> 生活・福祉系 基礎体力づくり 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 工芸Ⅱ 書道Ⅱ 器楽表現 絵画入門 実用書道 陶芸入門／発展 ものづくり 保育基礎 生活と福祉 ファッション造形基礎 フードデザイン 食文化 手芸 </div> <div> その他 生活教養（ちえりあ講座） </div>

※上記科目の中で、 で囲まれた科目は、本校独自の設定科目です。
 ※履修を希望する生徒が少数の科目は、開講されない場合があります。
 ※開講講座は令和8年度のものであり、令和9年度は変更される可能性があります。

《本校の特色ある講座・取り組みの例》



食文化
日本の食文化を学ぶ



くらしの緑化
校内菜園での栽培実習



総合実践
花フェスタでの販売実習



数楽工房
数楽パフォーマンスの様子

《卒業までを見通した授業選択例》

履修1 ◎ 4年間での卒業を目標に、基礎学力を高めて就職したいと考えた選択例

週当たりの時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	前期	LHR	time	現代の国語	体育	キャリアプランニング1年	英語コミュニケーションⅠ(1)	地理総合	公共																					
	後期	LHR	time	現代の国語	体育	保健1年	英語コミュニケーションⅠ(2)	歴史総合	家庭基礎																					
2年次	前期	LHR	time	言語文化	体育	保健2年	数学Ⅰ(a)	音楽Ⅰ	科学と人間生活																					
	後期	LHR	time	言語文化	体育	キャリアプランニング2年	数学Ⅰ(b)	情報Ⅰ	生物基礎																					
3年次	前期	LHR	time	体育	文学国語(a)	数楽工房	くらしの緑化(a)	情報処理(1)	簿記(1)																					
	後期	LHR	time	体育	文学国語(b)	手芸	くらしの緑化(b)	情報処理(2)	簿記(2)																					
4年次	前期	LHR	time	サイエンス実験入門	P C演習(a)	ビジネススキルズ(1)	ファッション造形基礎	ジョブトレーニング																						
	後期	LHR	time	体育b	P C演習(b)	ビジネススキルズ(2)	政治・経済	ジョブトレーニング																						

合計：74単位

履修2 ◎ 3年間での卒業を目標に、資格等を習得し就職したいと考えた選択例

週当たりの時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	前期	LHR	time	現代の国語	体育	キャリアプランニング1年	英語コミュニケーションⅠ(1)	地理総合	公共											簿記(1)										
	後期	LHR	time	現代の国語	体育	保健1年	英語コミュニケーションⅠ(2)	科学と人間生活	情報Ⅰ											簿記(2)				ビジネス基礎						
2年次	前期	LHR	time	言語文化	体育	保健2年	数学Ⅰ(a)	音楽Ⅰ	歴史総合											簿記演習(1)				情報処理(1)						
	後期	LHR	time	言語文化	体育	キャリアプランニング2年	数学Ⅰ(b)	家庭基礎	生物基礎											簿記演習(2)				情報処理(2)						
3年次	前期	LHR	time	体育	体育a	さっぽろ探究	倫理	ビジネススキルズ(1)	P C演習(a)											総合実践			ジョブトレーニング							
	後期	LHR	time	体育	生活国語		政治・経済	ビジネススキルズ(2)	P C演習(b)											総合実践			ジョブトレーニング							

合計：75単位

履修3 ◎ 3年間での卒業を目標に、文系大学に進学したいと考えた選択例

週当たりの時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	前期	LHR	time	現代の国語	体育	キャリアプランニング1年	数学Ⅰ(a)	英語コミュニケーションⅠ(1)	地理総合	公共																				
	後期	LHR	time	現代の国語	体育	保健1年	数学Ⅰ(b)	英語コミュニケーションⅠ(2)	科学と人間生活	論理・表現Ⅰ																				
2年次	前期	LHR	time	言語文化	体育	保健2年	生物基礎	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅡ(1)	論理・表現Ⅱ																				
	後期	LHR	time	言語文化	体育	キャリアプランニング2年	情報Ⅰ	家庭基礎	英語コミュニケーションⅡ(2)	論理・表現Ⅲ																				
3年次	前期	LHR	time	体育	体育b	英語コミュニケーションⅢ(1)	古典探究(a)	世界史探究(1)	文学国語(a)	地理探究(1)																				
	後期	LHR	time	体育	博物館学習	英語コミュニケーションⅢ(2)	古典探究(b)	世界史探究(2)	文学国語(b)	地理探究(2)																				

合計：79単位

※ 必ず学習しなければならない科目・活動 選択科目

大通高校では「学び直し」「渡日帰国生徒の学び」を支援します

《学びなおし》

- 各教科の授業のなかで中学校の学習内容の振り返りをおこなっています。
- 「総合的な探究の時間」で、生徒自身があらためて学ぶことの意味を考え、その価値を考える授業を実施します。
- 各教科の先生に聞きたいことがあればいつでも相談できます。

※令和9年度の学び直しの内容については現在検討中です。

《渡日帰国生徒の学び》

- 大通高校は外国につながりを持つ生徒の日本語学習や教科学習を支援する仕組みをもっています。また母語学習の機会も設けています。
- 日本語の授業はレベルに応じて複数以上のコースで、(最大で) 毎日90分の授業を受けることができます。
 - 国語科、地歴公民科の必修履修科目では、渡日帰国生徒専用の個別対応授業(取り出し授業)を受けることができます。
 - 週1回それぞれの母語を使った時間を、ボランティアの先生と過ごすことができます。



教科書だけではない学び、校内だけではない学び — 学びの形態はひとつではありません —

授業で基礎を学ぶことが大切なのは当然ですが、大通高校では、社会に出たときに「動ける人」になるため、実際に世の中で起きている様々な動きに参加し、実際に自分が動いてみることによる学びも重視しています。

以下にその例を紹介します。例①は全員参加の行事です。例②～④とP8例⑤は選択した生徒が体験するもので、何点かの条件に合えば卒業単位になる場合があります。

例① プレゼンテーションの取り組み — 自分たちの活動を他人に伝え、受け取る —

【プレゼンテーション大会】

大通高校は、多様な授業や特色ある部局・サークル活動、様々な学外の団体と連携した取り組みなどを通して、幅広い学びができる学校です。毎年3月に開催されるプレゼンテーション大会は、生徒や教職員がこの1年で学んだことや「気づき」を発表しあい、みんなで共有し、励まし合って大通高校の学びの文化を広げていく行事です。



2年次DORI報告会
「インターンシップ報告」



和太鼓・伝統芸能部ステージ発表
「北の大地」



家庭科合同展示
「しまぬくる〜沖縄の心〜」



図書局・生活国語実演
「ビブリオ・バトルが世界を変える」

【日常プレゼンテーション】

学習成果の発表は日常的にも行われています。授業レポート、授業で制作した作品、行事の振り返り、部活動・サークルでの作成物・活動報告、個人研究などが校内に掲示・展示されています。

例② 多文化共生・国際理解教育 — 他者を認める「寛容な心」を育てる教育を推進します —

大通高校は渡日帰国生徒をはじめ、様々な背景を持つ生徒が在籍しています。異なる考え方・価値観を持つ人と出会ったとき、互いに相手を認め「他者と共生できる広い心」を育てる取り組みを行っています。

大通高校はユネスコ(UNESCO)スクールに加盟しています。

ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章に示された理念を実践する学校です。

本校は道内の高校の中で、一早くユネスコスクールに認定されました。

また、ユネスコスクールは※**E S D**を推進しており、本校は**E S D**の理念のもとさまざまな授業や文化交流活動を行っています。



※**E S D**とは？ **E**ducation for **S**ustainable **D**evelopment の略で「持続可能な開発（発展）のための教育」と訳されます。人・文化・自然・社会とのつながりを大切に、持続可能な社会をつくる担い手を育む教育です。



ESD学習

総合的な探究の時間に、1年次ではJICA出前授業と大通高校×SDGs、2年次は札幌と水、3年次はカンボジアと水、4年次は地震と防災をテーマに、身近な場所や世界におけるSDGsについて学んでいきます。



国際交流行事

今までに中国・韓国・インドネシア・アメリカ・インド・台湾・モンゴル・メキシコなどからの高校生訪問団と交流を行ってきました。外国語でのガイドや国際交流に興味のある人はだれでも参加できます。



グローバル部の活動①（学校祭）

グローバル部では、国際協力活動を通して多文化共生の大切さやフェアトレードの考え方を広めています。学校祭ではフェアトレード商品を販売し、売り上げで国際支援を行っています。



グローバル部の活動②（市内小学校）

グローバル部で開発した「SDGsすざろく」を使ったワークショップを行っています。市内小学校の児童や、「フェアトレードフェスタ」来場者の方々に体験していただき、SDGsへの理解を広げています。

例③ ミツバチプロジェクト — 教科横断的に生産から販売までを経験 —

植物園に隣接している立地を活かした都市養蜂の活動で、ミツバチやその生産物（はちみつや蜜ろうなど）を利用して授業、部活動、地域住民などが関われる参画型学習です。

授業を中心とした流れとして、「工芸」を受講する生徒がミツバチの巣箱や巣枠を製作→「動物の生態」の授業ではミツバチの状態を観察→生物部の生徒と地域住民のボランティアの方々により採蜜→「美術」・「書道」の授業ではラベルや包装デザイン→花フェスタやオータムフェスト等で販売→「メディア局」が一連の流れを広報→販売から得た収益は次年度のミツバチプロジェクトの活動費や開発費に使われています。ミツバチプロジェクトに関わる生徒がバトンタッチしながら1次産業から3次産業までの営みを体験することが出来ます。その他にもミツバチを題材にした授業も展開されています。

また、プロジェクトに深く関わった生徒が「はちみつフェスタ」や「養蜂サミット」へ参加したり、グローカル部の活動では開発したエコラップ（蜜ろうを利用したラップ）の技術を社会福祉法人草の実会に伝え、その売り上げは障がいのある方の収入になり、一部はユニセフ等に寄付されています。



校舎屋上で内検



はちみつを使用した開発商品



オータムフェスト



商品の準備



つながる市

例④ 学社融合講座 — 成人や他校生と共に学ぶ —

学校教育と社会教育を融合し、高校生と一般市民がともに学ぶ講座です。

大通高校の教室で札幌市生涯学習総合センター（ちえりあ）の「さっぽろ市民カレッジ」を実施します。

また、前期金曜日夜間の講座では、市立高校生対象に参加者募集（試行）を続けており、令和9年度から本格実施の準備を始めております。

大通高校生は、複数の「さっぽろ市民カレッジ」を組み合わせ、ひとつのコースとして13～15週で実施、これを学習することで1単位の修得が認められます。

前期、後期それぞれに多様な講座を開講しています。

令和8年度前期の開講講座

都市と野生の境界線・もしもに備える防災力
大人のボールペン字入門
思いを描くデッサン・色彩で広がる世界
エクセル講座初歩・仕事に使えるエクセル活用術
やさしい手話講・～点字や介助歩行を体験

令和8年度後期の開講予定講座

韓国・イタリアの言語と文化
PC設定・googleツール活用術・生成AI講座
ミツバチとくらすサッポロ 生態と生産物
体幹トレーニング・日常生活での簡単エクササイズ
今日からはじめる太極拳

大通高校の教育 — キャリア教育で自分らしい「自立した社会人」のあり方を考えよう！ —

キャリア教育とは、「一人ひとりの社会的・職業的自立にむけて、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達をうながす」ことです。生徒が将来どのように社会的・職業的自立をしていくのかは、その生徒自身が考えていかなければなりません。自分で考えていくためには、自分自身を理解することに加えて、社会的な活動に参加したり、職場で働いてみたり、働いている人のお話を聞かせてもらったり、自分から行動して、実際の世の中の「今とこれから」を体験的に知る（＝進路探究学習）ことの積み重ねがカギとなります。その積み重ねの先に、自分らしい「自立」の姿が浮かび上がってきます。

※大通高校では、学校教育目標（表紙参照）のもと、生徒それぞれが、教科活動・特別活動・校外活動などを組み合わせ、自らの将来の「自立」に向けて、基盤づくりに取り組むことができます。

《地域・社会・人間を題材として探究する活動（総合的な探究の時間）》

DORI-time（1～4年次）

「自分を知る、挑戦する、発信する、実現する」をテーマに、自身の「自立」に向けて、主体的に考え、行動するための資質や能力を高めます。

キャリアプランニング（1年次前期 2年次後期）

1年次では、自己理解を深め他者と関わるために必要なことを学びます。2年次では就業体験学習（インターンシップ）を通して、自己の将来に対する考えを深めます。



じぶん新聞

《地域や社会の人々から学ぶ校外活動》

例⑤ 学校外の学修 — 地域資源を活用した探究的な学び —

キャリア探究（学校設定科目）

進路探究に関する体験活動（ボランティア活動など）への参加。

○学校間連携プログラム ～ アニマドーレ、まなびまくり社、ミラスキなど

○短期型プログラム ～ あそびば桑園・子育てサマーフェスタ運営ボランティア、北海道マラソン給水ボランティア他多数のプログラム



学校間連携プログラム（アニマドーレ）



短期型プログラム（あそびば桑園）

実務代替（OJT）（学校設定科目）

アルバイト等で雇用されて働くことにより、社会や職業に対する知識・理解を深め、社会的・職業的自立に向けて必要な資質や能力を身に付ける。



実務代替（OJT）

進路探究学習 — 働くこと・社会に役立つことを人生設計として重要視した教育を推進しています —

社会にでてたくましく生きられる生徒を育てることを目標に、高校卒業後の社会貢献について、自ら考え、決定できる力の育成に努めています。

《進路探究セミナー》

社会で活躍し夢を追求している方々の講演やアドバイスを聞き、市立高校の1年生が一堂に会して夢を語り合うプログラムです。入学した生徒が「自分の将来」をたくましく考えていける力をつけてほしい、札幌の街を元気にしていってほしいと考えており、毎年、入学生全員参加によるこのセミナーを実施しています。



進路探究セミナー

《インターンシップ》

札幌市内約80か所の事業所にご協力いただき、「はたらくことの意義や役割」について体験的な活動を通して考えます。2年次の生徒全員が参加し、自身が体験を通して学んだことについて、パワーポイントを使って報告します。



インターンシップ

《福祉系就労専門家・企業・学校の三角連携、「多段包摂連携」による進路探究学習の場も確保》

大通高校・外部専門家（福祉系就労コーディネータ）・企業、の3者が、「多段包摂連携」と称する連携関係を結んでいます。多様な生徒が校外で実践的就労体験できるよう、企業側も学校に協力いただき、校内説明会から見学、作業体験、インターンシップから就労研修、アルバイトや将来の社員雇用への道を経験可能です。コーディネータが学校と職場の双方で、生徒の顔が見える形で支援します。無理なく学べるよう複数のメニューが用意され、生徒個々の特性に合わせて相談しながら進めます。

卒業生進路状況（令和8年3月31日現在）

・令和7年度 卒業生237名

大学・短大 78名（33%）	専門学校 62名（26%）	就 職 30名（13%）	そ の 他 67名（28%）
-------------------	------------------	-----------------	-------------------

※統計はいわゆる現役生のみ。

※「就職」の人数には、自衛官など公務員を含む。

内訳

	人数	%	主 な 進 路
大学・短大	78	33	小樽商科大学、公立千歳科学技術大学、公立はこだて未来大学、帯広畜産大学、名寄市立大学、横浜市立大学、高崎経済大学、北海学園大学、札幌大学、北海道情報大学、札幌学院大学、札幌国際大学、星槎道都大学、北星学園大学、北海道科学大学、北翔大学、北海商科大学、藤女子大学、酪農学園大学、日本医療大学、札幌保健医療大学、関東学院大学、京都産業大学、日本大学、文化国際大学、立正大学、武蔵野大学、京都芸術大学、ZEN大学
専門学校	62	26	札幌スポーツ＆メディカル専門学校、大原簿記情報専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校、札幌どうぶつ専門学校、札幌デザイン＆テクノロジー専門学校、札幌ベルエポック美容専門学校、札幌ベルエポック製菓調理専門学校、札幌こども専門学校、北海道美容専門学校、北海道理美容専門学校、北海道科学技術専門学校、札幌ビューティーアート専門学校、札幌マンガ・アニメ＆声優専門学校、山手調理製菓専門学校、札幌ほいく専門学校、吉田学園医療歯科専門学校、中村記念病院付属看護学校、愛犬美容看護専門学校、日本カイロプラクティックドクター専門学院、札幌校、北海道安達学院専門学校札幌デザイナー学院、日本工学院専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、北海道看護専門学校、札幌歯科学院専門学校、北海道情報専門学校、札幌ミュージック＆ダンス・放送専門学校、札幌プライダル＆ホテル観光専門学校、代々木アニメーション学院、札幌調理製菓専門学校、北海道情報未来専門学校、札幌情報ITクリエイター専門学校、水産大学校、札幌デザイナー学院、東放学園音響専門学校
就 職	30	13	株式会社東光ストア、株式会社ホスピタリティオペレーションズ、有限会社坂東牧場、鶴雅リゾート株式会社、株式会社共立メンテナンス、株式会社エディオン、株式会社アイックス、株式会社LEOC、株式会社ほくやく、日本郵便株式会社北海道支社、学校法人柏学園、アイコニア ホスピタリティ株式会社、マルハニチロ水産、コープさっぽろ株式会社、八神コーポレーション株式会社、北栄電設、札幌集団給食事業協同組合、ハミューレ株式会社、株式会社アニスト、株式会社GROOVE BASE、美容室 SEED LUXBE、ALSOK北海道株式会社、株式会社オーシャン、ことに惣
その他	67	28	アルバイト継続、家事手伝い、受験勉強、等

《資格・検定について》

商業科目を中心に様々な資格を取ることができます。

例) 簿記検定、ビジネス文書検定、電卓検定、情報処理検定、英語検定、漢字検定 など

《進路相談スペース・カウンセリングルームがあります》

就職・進学相談や心の悩みに対するカウンセリングなど、生徒の多様な相談に対応した相談コーナーが用意されています。

教育支援体制 — 生徒の様々な状況にきめ細かな対応をするため、支援体制を整えています —

複数のスクールカウンセラーがいます。

生徒一人ひとりが抱える困りに、2名のスクールカウンセラーによるカウンセリングを随時実施し、その後も継続支援しています。

生き方相談ができる人材や場所・機会があります。

ドーリ・プレイス…学校内「居場所カフェ」

さっぽろ青少年女性活動協会所属のユースワーカー（Youth+^{プラス}職員）とPTAが運営。Youth+^{プラス}職員が常駐し、話を聞いてくれます。

ユースワーカー（Youth+^{プラス}職員）とは？

学校生活だけではなく、日常のことから卒業後の生活まで、みなさんのお話を聞いてくれる支援者です。

スクールソーシャルワーカー（SSW）とは？

学校や家庭で直面する苦しみや悩みを、家族・地域等に働きかけ福祉的なアプローチで解決を支援する専門職です。



ドーリ・プレイス

「健康教育」の授業を実施しています。

様々な授業で、思春期・青年期に必要な情報を学びます。専門の講師を招き「性のリスクマネジメント」・「青年期ヘルスケア」の講演も実施しています。

「通級による指導」について

障がい等のある生徒の「困り」や「不安」に感じていることを探り、学習の仕方や人間関係の保ち方などを個別に指導する制度も利用することができます。

学校生活で守るべきこと

《大通高校の生徒心得》

次の5項目が柱となっています。

- ①思いやりの心を持ちましょう
- ②時間を守りましょう
- ③相談しましょう
- ④自分を大切にしましょう
- ⑤感謝しましょう



生徒ラウンジ

生徒ラウンジは他の生徒に迷惑をかけず、譲り合って使用することが求められます。

見てわかる通り、どれも非常に常識的で、よく考えて行動すれば守れないものではありません。しかし、すこし気が緩んだり、あまり考えずに行動すると、これらのことが守られていない場面は容易に想像できます。例えば…

- ・軽い気持ちでSNSなどに動画を載せたり、他の人の悪口を書き込む。
- ・夜遅くまで起きていて授業時間に遅刻する、または欠席する。
- ・自分勝手な判断や決めつけで行動して、まわりに迷惑をかける。
- ・違法な行為やモラルの低い行為をして自分の価値を下げてしまう。
- ・他者への感謝の気持ちを忘れて、人間関係を壊してしまう。

こういったことをしないことが学校生活での具体的なルールです。大通高校の生徒心得は、細々とした形式を規定するものではなく、今後の人生を生きていく上で「本当に身につけてほしいこと」そして「身につければ必ず社会に出て役に立つこと」を学ぶものと言えます。これはしてよいことなのか、すべきでないことなのか、しっかりと自分の頭で考え、判断して、行動することを目指すものとも言えます。時には間違ったり失敗もあるでしょうが、その時には先生方がどう考えたらよいのかをアドバイスします。生徒の皆さんが共に考え、成長し、社会に出る基盤を作っていくことを願っています。

《年間行事予定》

前期	4月	●始業式 ●春季入学式 ●オリエンテーション ●定期健康診断		10月	●後期始業式 ●秋季入学式	
	5月	●進路探究セミナー（1年次） ●見学旅行（3年次） ●定体連大会（支部）		11月	●生徒総会 ●インターンシップ（2年次） ●中間考査	
	6月	●中間考査 ●定体連大会（全道） ●宿泊研修（2年次）		12月	●個人時間割作成	
	7月	●個人時間割作成	見学旅行	1月	●冬季休業	
	8月	●夏季休業 ●期末考査		2月	●期末考査	
	9月	●学校祭 ●前期終業式 ●秋季卒業式 ●秋季休業	学校祭	3月	●春季卒業式 ●体育大会 ●プレゼンテーション大会 ●修了式	
後期						

生徒会活動

大通高校の生徒会活動では生徒一人ひとりの「自主性」をとくに大切にしています。執行部を中心に学校祭や体育大会等、会員の協力で行事が進められています。

部・局・サークル活動

※3部合同での活動です。

バスケットボール部	(男・女)
バレーボール部	(男・女)
バドミントン部	(男・女)
卓球部	(男・女)
陸上競技部	
生物部	
アニメ・イラスト部	
吹奏楽部	
書道部	
和太鼓・伝統芸能部	
囲碁・将棋部	
美術部	
グロ－カル部	
文芸部	
写真部	
ダンスサークル	
茶道サークル	
メディア局	
図書局	

《令和6年度の主な活動実績》

【男子バスケットボール部】	全国高等学校定時通信制バスケットボール大会 全国ベスト16
【女子バスケットボール部】	全国高等学校定時通信制バスケットボール大会 全国ベスト8
【男子バレーボール部】	全国高等学校定時通信制バレーボール大会 全国ベスト16
【女子バレーボール部】	全国高等学校定時通信制バレーボール大会 出場
【男子・女子バドミントン部】	全国高等学校定時通信制バドミントン大会 男子個人ベスト16・女子団体出場
【男子・卓球部】	全国高等学校定時通信制卓球大会 男子個人・女子個人出場
【書道部】	全道高等学校書道展・研究大会 優秀賞
【囲碁・将棋部】	全道高等学校将棋選手権大会 出場
【美術部】	全道高等学校美術展・研究大会 出場
【生物部】	JAICAF次世代の養蜂人材育成のための研修事業 国内研修・海外研修 参加
【写真部】	全道高等学校写真展・研究大会 佳作
【図書局】	全国高校生図書館研究大会・全国高校生図書館サミット 参加
【メディア局】	IRODORI～大通つうしん～放送（さっぽろ村ラジオ・FM81.3MHz）

経費について

- 入学にあたり入学料及び学校徴収金を納めていただきます。
 - ・入学料（2,100円）
 - ・学校徴収金（75,000円、2年次以降は年10,680円）
（内訳）生徒会費、PTA会費、振興会費、実習科目教材費、個人写真代、スポーツ振興センター掛金、宿泊研修費、通信料 他
- 学校徴収金のほかに、次の経費がかかります。
 - ・授業料（年額32,400円）。
 - 但し、就学支援金の申請により、対象者については無償になります。
 - ・体育用ジャージ、体育館用運動靴購入費（合計15,730円）。
 - ・タブレット（56,800円、詳細については入学時に周知いたします。）
 - ・履修する科目によっては、追加で実習教材費が必要になる場合があります。
 - ・部活動に入った場合、年間で200円を徴収します。
 - ・教科書代は選択する科目によって異なります。
 - 但し、定時制課程教科用図書給与事業の申請により、対象者については後日返金されます。
- 転編入生については、入学年次により学校徴収金の額が異なります。
- 見学旅行（3年次に実施予定）に必要な経費については、2年次以降に別途納入していただく予定です（90,000円程度）。

（※金額は令和8年度1年次の実績額と見込額です。）

「学ぶ意欲にあふれる人」「人とのコミュニケーションを大切にする人」
「仲間とともに積極的に学校づくりに参加できる人」に受検してほしいと考えています。

合計 320名	募 集 人 員		
	午前部：120名程度	午後部：100名程度	夜間部：100名程度

《1. 自己推薦入学者選抜》

- これまでのあなたの頑張り、これからに向けたあなたの意欲を評価します。
- 海外帰国生徒等で、日本語に不安があるけれど「学びたい」という意欲のあるあなたを評価します。

検査日	募集人員				選抜方法等			備 考
	午前部	午後部	夜間部	備考	検査実施項目	調査書	その他選抜資料	
2月9日(火)	30名程度	30名程度	50名程度	海外帰国生徒等校5名程度を含む	作文 面接	必要	自己推薦書	出願変更は認めない。 海外帰国生徒等校に出願した者は、英語・中国語・ハングル・ロシア語等による自己推薦書・作文の提出が可能（事前に問合せ必要）。 部の所属については出願時に第1志望から第3志望まで記入することができる。

《2. 一般入学者選抜》

- 今のあなたの頑張り、これからに向けたあなたの意欲を評価します。

検査日	募集人員				選抜方法等			備 考
	午前部	午後部	夜間部	備考	検査実施項目	調査書	その他選抜資料	
前期 3月3日(水) ・4日(木)	80名程度	60名程度	40名程度		公立高校学力検査(5教科) 面接	不要	なし	部の所属については出願時に第1希望から第3希望まで記入することができる。 定時制の課程の学科（当初出願した部以外の部を含む。）に1回出願を変更することができる。
後期 9月上旬	15名程度 （転・編入学を含む） 部ごとの定員は定めない			海外帰国生徒等を募集人員とは別に若干名入学させることができる	学力検査 （国・数・英） 作文 面接	不要	なし	部の所属については出願時に第1志望から第3志望まで記入することができる。 後期は、出願を変更することができない。 海外帰国生徒等校に出願した者は、学力検査を実施しない。また、英語・中国語・ハングル・ロシア語等による作文の提出が可能。

《3. 転・編入学試験》

- 編入学試験の受検資格については、かつて高等学校に1年以上在学していた者とします。

検査日	募集人員				選抜方法等			備 考
	午前部	午後部	夜間部	備考	検査実施項目	調査書	その他選抜資料	
3月下旬	15名程度 部ごとの定員は定めない				学力検査 （国・数・英） 作文 面接	不要	なし	部の所属については、出願時に第1志望から第3志望まで記入することができる。

Sapporo Odori 市立札幌大通高等学校

〒060-0002 札幌市中央区北2条西11丁目
TEL.011-251-0229 FAX.011-261-1449



市立札幌大通高等学校



《アクセス》

- 地 下 鉄 東西線「西11丁目」駅1番出口から徒歩6分
- J R 「札幌」駅から徒歩18分
「桑園」駅から徒歩20分
- 市 電 「中央区役所前」停留所から徒歩7分
- バス（最寄りにバス停がある路線名のみ）
じょうてつ 定山溪(快速7・8)真駒内(南4・54・64)
J R 北7条(31)南新川(37)発寒団地(宮42)
桑園発寒(52)啓明(50・51・53)北5条
(54・58)手稲(55・55-1・快速64)
手稲鉾山(57)試験場(手80)
中 央 北桑園(西51)新川八軒(西71)
J R・中央 小樽方面高速バス(円山経由)